

平成30年6月 市議会定例会

海岸エリアの魅力アップへ公園整備

龍城ヶ丘ゾーンの整備等事業の限度額を設定

平塚市議会は、平成30年6月5日から6月28日まで、24日間の会期で6月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、条例の一部改正や30年度補正予算、人事案件など8案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、同意しました。また、議員から意見書提出に関する2件の会議案が提出され、審議の結果、いずれも原案どおり可決しました。

※議案と審議の結果は7面に掲載しています。

今定例会では、平成30年度一般会計補正予算が提案され、賛成多数で可決しました。歳入歳出予算の補正のほか、債務負担行為の補正が行われ、次の事業について債務負担行為の限度額が設定されました。

◆◆◆
湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業では、30年度から51年度までの22年間で12億円が限度額として設定されました。

◆◆◆
見附台周辺地区整備・管理運営事業(A・Cブロック)では、30年度から53年度までの24年間で132億5千万円が限度額として設定されました。



「豊作の予感」

《撮影 黒部敏夫さん／南金目》

◆◆◆
湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業は、民間事業者の資金やアイデアによる新たな公園整備手法であるPark-PIFI制度を活用して、龍城ヶ丘プールの跡地を津波避難などの機能も備えた公園として整備します。

本市では、28年5月に

平成30年度予算を補正 一般会計総額810億1241万円に

一般会計では、1241万円の増額となる補正予算を可決しました。この結果、一般会計の予算総額は810億1241万円となりました。

◆◆◆
一般会計補正予算の一部を紹介

- 〔地域組織育成事業〕
- ・自治会のコミュニティ活動に必要な備品購入の助成経費……………160万円
- 〔生活保護者自立支援事業〕
- ・システムの改修経費……………369万円
- 〔子ども教育相談センター管理運営事業〕
- ・階段昇降車の購入経費……………155万円
- 〔小学校運営事業〕
- ・グラウンドピアノの購入経費……………190万円

◆◆◆
見附台周辺地区整備・管理運営事業(A・Cブロック)は、老朽化した市民センターなどを建て替えること

◆◆◆
人事案件に同意
人権擁護委員の任期満了に伴い、上田和子氏(再任・南豊田)が推薦され、全員異議なく同意しました。

◆◆◆
質疑では、設置される民間収益施設などの規模や自然環境に対する配慮、市民の声が事業にどう反映するかなどが問われました。

◆◆◆
質疑では、(仮称)新文化センターの規模や事業手法、地域経済への波及効果などが問われました。

「ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジ」を策定し、海岸エリアを五つのゾーンに分けてそれぞれの魅力の向上に取り組んでいきます。龍城ヶ丘ゾーンではプールを廃止してから安全面や景観面で好ましくない状態が続いていることなどから、公園として再整備し、市内外の人に海辺を楽しんでもらうことを目的としています。

この手法は、公的不動産である市有地に民間事業者に対する定期借地権を設定し、その借地料を公共施設建設費の一部に充てることにより公的負担を軽減するとともに、民間収益施設の誘致など民間事業者の提案で整備するものです。

ともに、見附台周辺地区を一体的に整備します。民間事業者のノウハウを生かし、財政負担の軽減や公共サービスの質の向上、にぎわいの創出などを図るため、「公的不動産(PRE)の有効活用等の民間提案活用型PPP事業」を手法として進めます。

5月臨時会を開催

5月15日に市議会5月臨時会を開催し、市長から専決処分に関する議案が提出され、審議の結果、次のとおり承認しました。また、常任委員会委員などを改選しました。

《《新しい常任委員会委員の構成は8面に》

市長提出議案

議案番号	件名	結果
第40号	専決処分の承認について〔平塚市市税条例の一部を改正する条例〕	承認
第41号	専決処分の承認について〔平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	承認
第42号	専決処分の承認について〔平成29年度平塚市一般会計補正予算〕	承認

報告

第2号 専決処分の報告について

議員在職15年表彰

市議会議員在職15年以上となる次の5議員が、全国市議会議長会から表彰されました。今定例会の初日の本会議終了後に、議長から表彰状の伝達披露がありました。

- 白井照人議員(平塚自民クラブ)
- 松本敏子議員(日本共産党平塚市議会議員団)
- 須藤量久議員(清風クラブ)
- 片倉章博議員(清風クラブ)
- 黒部栄三議員(清風クラブ)

主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
諸伏清児 野崎審也 佐藤貴子 坂間正昭	
湘南フォーラム	4
府川正明 内堀祐一	
公明ひらつか	5
鈴木晴男 小笠原千恵美 伊東尚美	
日本共産党平塚市議会議員団	6
松本敏子 高山和義	
平塚自民クラブ	6
白井照人 吉野和美	
無所属	7
江口友子 端文昭 柏木徹	
常任委員会の審査概要	3・4面
議案審議の結果	7面



龍城ヶ丘プール跡地

龍城ヶ丘ゾーン整備
 2020年までの完成ありきで進んでいるという声があるが、2020年の完成を目指していくのか。

市長 地域からの要望などを聞き、丁寧な説明を行いながら引き続きの目標として、2020年の一部オープンについて検討したい。

問 市民のための公園整備になるのかなどの声もあるが、どう考えているか。

市長 今回の手法は、民間のノウハウやいろいろな提案を活用して、都市公園の

魅力を上げるものである。市民に平塚の海をより一層楽しんでもらいたいという思いで強く進めている。

問 自然環境に対する配慮はどのようにするのか。

市長 既存の樹木は必要があれば移植などをする。また、松林や砂浜などで構成される海浜地ということを考えて取り組んでいく。

問 今回の公園整備と「道の駅」の違いは何か。

都市整備部長 「道の駅」とは24時間自由に入れる駐車場やトイレ、ドライブインの休息所などがあることが条件になっている。今回は海浜地を生かした海辺の公園づくりで、市民が憩えるような場所もある。多くの観光客を呼び、物販するというイメージではない。

問 この事業におけるリスク回避をどうするのか。

都市整備部長 事業者が事業を継続できない場合のリスク回避として、承継や保証金の検討をしている。

問 今後の事業スケジュールについて伺う。

都市整備部長 今年度中に事業者を決定し、契約することを目標にしている。

問 事業者を決定するまでのプロセスは丁寧なやり取りということでしょうか。

都市整備部長 そのとおりである。

生産緑地の要件緩和
 生産緑地法の一部改正に伴い、面積要件を緩和して、引き下げを行うべきと考えるが、見解を伺う。

まちづくり政策部長 今後策定する都市農業振興基本計画との整合を図り、生産緑地地区の面積要件を引き下げる条例を制定したい。

問 具体的なスケジュールについて伺う。

まちづくり政策部長 11月頃にはパブリックコメント

を実施し、3月の条例改正に向けて進めていきたい。

四之宮の新たな拠点
 さくら幼稚園の跡地利用として、地元から四之宮公民館の移設・新設に係る要望書が出された。新たな拠点へと生まれ変わる好機と考えるが、見解を伺う。

市長 四之宮公民館は立地に多くの課題があるため、現在の公民館をさくら幼稚園の跡地に移設・新設する方向で検討を重ねている。



現在の四之宮公民館

まちの活力や魅力で選ばれるまち持続可能なまち
 野崎 審也 議員

問 地元との調整はどのように行うのか。

企画政策部長 地元との調整や関係団体への説明、庁内の合意形成など、そのように考えている。

七夕の活性化
 七夕まつりの課題について伺う。

副市長 七夕飾りの充実や市民ボランティアの確保、自主整備や環境衛生に係る経費の増大への対応、会場周辺の居住者への配慮、消灯後の来場者への対応などが挙げられる。また、七夕まつりの集客力を生かし、

市内の観光消費額の向上を図ることも課題である。

問 七夕まつりに約150万人の来場がある。消費拡大に向けた施策はあるか。

副市長 事業者がアイデアを生かし、企画・運営に取り組むことが事業の継続性や発展性の上でも重要である。市としては、このような取り組みに対し、必要な支援を講じていく。

2020年は70回目の節目となる七夕まつりである。新たに七夕活性化検討委員会を設置し、新たな視点での七夕まつりを考えることができないか。

産業振興部長 実行委員会の既存の部会での対応を考えると、できないのであれば、実行委員会の中にそのような部会をつくることの方が効果はあると感じる。

持続可能なまちへ新しい地域公共交通
 地域公共交通活性化協議会の目的を伺う。

交通政策担当部長 地域公共交通網形成計画を作成するため、この協議会を年度内に4回開催する。市内の公共交通に関する課題を共有し、合意形成を図る。

問 公共交通について、今までは進捗状況が分からなかった。今年度に策定するので、同時並行でいろいろなことを考えられないか。

交通政策担当部長 協議会開催後に議論の内容や進め方などを広報していく。

問 公共交通における地域の課題は抽出できたのか。

交通政策担当部長 地域公共交通網形成計画の策定前に市内全体にアンケート調査を行う。それを分析し、計画案に反映させていく。

問 アンケートの内容を見ると抽象的なので分析しても地域の課題を抽出できないと思う。アンケート結果をどのように生かすのか。

交通政策担当部長 計画を策定するに当たって不足するものなど、追加の調査については聞き取りなどの実施も検討していきたい。

問 最近では、交通弱者や高齢者などの交通手段として、地域住民によるシャトルバスなどの運行が考えられる。そのような場合に、市としてどのような支援や関わりができるのか。

福祉部長 福祉では有償運送や無償運送の件で話し合いをしている地域もある。そのため、地域の人たちが何ができるのか、市として何ができるのかを検討している。そのような要望があれば説明と支援の検討などを行いいたいと考えている。

過去3年間の税収の流出額について伺う。

企画政策部長 平成27年1月から12月までの寄附に対する28年度の減収額は約9400万円、同様に29年度が約1億7千万円、30年度が約2億3千万円である。

問 ふるさと納税制度自体の問題も指摘されているが、何もしなければ税の流出額は更に増大する。今後の取り組みを伺う。

企画政策部長 ふるさと寄附金事業の趣旨を踏まえ、多くの人に応援してもらえよう、本市の魅力発信に資する取り組みに努める。

請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。請願には賛同する議員の紹介が必要です。



未来に向けたまちづくり 諸伏 清児 議員

清風クラブ

総括質問

今定例会では、16人の議員が議案や市政を問う「総括質問」を行いました。詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

★質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています。



6月 定例会概要

6/5~6/28・会期24日間

- 6月5日 本会議(第1日)
 - 市長提出議案の上程、提案説明
- 6月14日~19日 本会議(第2~5日)
 - 総括質問
 - 市長提出議案(追加議案)の上程、提案説明
- 6月21日~22日 常任委員会
 - 21日 総務経済常任委員会 都市建設常任委員会
 - 22日 環境厚生常任委員会 教育民生常任委員会
- 6月28日 本会議(第6日)
 - 市長提出議案、請願の討論、表決
 - 会議案の提出、表決
 - 市長提出議案(追加議案)の上程、提案説明、表決

議長ダイアリー

平塚市議会議長 山原 栄一



議長の出席した主な会議などをお知らせします。(5月~7月)

- 5月9日 全国自治体病院経営都市議会協議会理事会・総会
- 5月30日 全国市議会議長会定期総会
- 6月1日 全国競輪主催地議会議長会総会、全国競輪主催地議会議長会関東甲信越静部会総会
- 6月26日 平塚市安心・安全まちづくり連絡協議会総会
- 7月2日 相模川整備促進協議会、新湘南国道並びに藤沢大磯線(湘南新道)新設改良促進協議会委員会
- 7月8日 友好都市伊豆市正副議長との意見交換会
- 7月11日 湘南地方市議会議長会
- 7月23日 平塚市議会議員OB会総会
- 7月23日 鈴川改修整備促進協議会

財政健全化 ふるさと寄附金事業

過去3年間の税収の流出額について伺う。

企画政策部長 平成27年1月から12月までの寄附に対する28年度の減収額は約9400万円、同様に29年度が約1億7千万円、30年度が約2億3千万円である。

問 ふるさと納税制度自体の問題も指摘されているが、何もしなければ税の流出額は更に増大する。今後の取り組みを伺う。

企画政策部長 ふるさと寄附金事業の趣旨を踏まえ、多くの人に応援してもらえよう、本市の魅力発信に資する取り組みに努める。



こころと命を守る取り組み

佐藤 貴子 議員

問 救急搬送された自殺未遂者やその家族と接点を持つために、どのように取り組んでいるか。

市民病院事務局長 平成29年度に、当院へ搬送された自殺未遂の患者は約80人いた。当院では、精神看護の知識や技術を持つ看護師であるリゾンナースを配置してあり、退院まで対応している。本人や家族などから聞き取りを行っており、必要があれば精神科につなげるなどしている。

小・中学校の性教育

問 性についての情報を得る方法が昔前と比べて大きく変化している。学習指導要領に則した平均的な性教育を行っていることが、今の時代に合っていないのではないかとという意見も多く出ているが見解を伺う。

教育指導担当部長

まず学習指導要領に沿った授業を行うことが基本になる。学年や発達段階に応じて、もく浴指導や妊婦体験を行うなど、子供を育てることを学ぶこともしている。

福祉部長

例えば税金の滞納がある人の場合には、借金に苦しんでいる、多重債務の問題を抱えているのではないかなどと気付けば、多重債務の相談窓口につな

学習指導要領は、最低

限教える基準という位置付けであり、教える内容は追加できると理解している。性教育についても工夫でき

るのではないかと。状況に応じて学校と教育委員会が相談しながら進めていく。中学校3年生の卒業期などは特に意識しながら進めていきたいと考えている。

外国人労働者

問 少子高齢化により外国

人労働者の需要は今後急速に高まってくると考えられる。質のよい労働力の維持や確保には、生活水準向上への支援が必要である。外国人労働者を雇用する経営者に対して、外国籍市民への支援の情報を伝えることで雇用の窓口が広がるのではないかと。



西部地域の魅力アップと活性化への課題

坂間 正昭 議員

問 土沢地域の特性を生かした活性化の方向性を伺う。

まちづくり政策部長

交流やレクリエーションの場の形成に加え、地元農産物を生かすことができる場づくりなど農業を活用した施策の検討を進める。

市街化調整区域の地区

計画運用基準があるが、幹線道路から離れた耕作放棄地などではどのような想定をしているのか。

まちづくり政策部長

幹線道路からおおむね50メートル以上離れた耕作放棄地などは、市民農園などの施設の運用ができる可能性がある。ので研究していきたい。

秦野中井インター・平塚アクセス道路の計画の現状を伺う。

土木部長 中井町との事業化促進協議会を通じ県に要望を行っているが、事業費の削減が指摘され、対策として中井町側の道路整備手法に一定の方向性が示されたところである。

清風クラブ

所属議員



数田 俊樹 議員



須藤 量久 議員



片倉 章博 議員



黒部 栄三 議員

産業振興部長 これまで産業振興部から直接的な情報発信をしていなかった。しかし、外国人労働者が多くなっていることで、支援の情報をいろいろな会合や懇話会などを通じて周知していきたい。

このほかの質問 図書館 運営 中学校夜間学級

神奈川大学 移転の影響

問 大学の移転を市全体の問題と捉えているか、地域の問題と捉えているか。

企画政策部長

本市の経済や公共交通に及ぼす影響が見込まれ、市全体の問題と捉えている。

大学の研究施設などを

どうするかは示されていない。残つてもらえるよう協議していく考えはあるか。

企画政策部長

研究施設や体育施設などが充実しており、残してもらえないかを市長が大学に伝えている。ほかの大学の事例も検討しながら協議していきたい。

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案4案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は不採択とすべきものと決定しました。

議案第44号 平塚市市税条例の一部を改正する条例

問 今回の条例改正で固定資産税の課税標準の特例を規定する。ここでの中小企業とは、資本金の額が1億円以下の法人などとなっているが、その理由を伺う。

答 地方税法の規定によるものである。

問 固定資産税の影響額をどう見込んでいるか。

答 中小企業が新たに設備投資をする資産の具体的な予測はできないが、平成28年度の税制改正で導入された中小企業者等の経営力向

上設備等の特例では、特例率が2分の1で約250万円の減額をしている。このことから31年度課税は同程度以上の減収になるものと想定している。

議案第49号 損害の賠償について

問 これは庁用自動車の交通事故に対する損害を賠償するものである。交通事故の再発防止に向けた取り組みを伺う。

答 交通事故を起こした場合には自動車事故報告書と交通事故再発防止等に係る報告書を提出してもらい、企画政策部長から指導などを行っている。また、交通事故を起こした本人と資産経営課長が面談を行い、神奈川県が実施している安全運転の適性検査を受けてもらい、更に指導を加えていく。

教育民生

議案1案件は原案どおり可決すべきもの、請願1件は採択すべきものと決定しました。

議案第48号 平成30年度平塚市一般会計補正予算

問 男女共同参画推進事業では、子育て世代の男性を対象とした家事・育児応援事業を実施するための補正予算が計上されている。講座の委託料としているが、この講座はどのような内容なのか。

答 講座のメインターゲットは未就学児がいる父親で、4回のうち3回は料理や読み聞かせなどの方法が学べる講座である。残りの1回は父親が育児をすることの魅力テーマとした夫婦で参加する講演会を予定している。

問 子ども教育相談センター管理運営事業では、車椅子を利用している児童・生徒が使う階段昇降車の購入費が計上されている。階段昇降車は小・中学校にどのくらい設置しているのか。

答 これまでに市内小学校2校、中学校3校に合計8台を配置している。学校によっては必要とする児童・生徒が2人という場合があり、その実態に合わせた配置ができるようにしている。

問 小学校運営事業では、グランドピアノ購入費が計上されているが、その理由を伺う。

答 山下小学校の音楽室にあるグランドピアノを更新する予定である。毎年行っている調律において複数回不具合が生じていることから購入をする。

湘南フォーラム



市の安心・安全

府川 正明 議員

空家対策

問 管理不全状態にある空家等は防災や防犯、環境衛生、地域の景観などの面から、地域住民の生活に影響を及ぼす。3月に空家等対策計画が策定されたが、今後の取り組みを伺う。

学校周辺

問 学校周辺の安全の状況をどの程度把握し、対応しているのか。

市長 各学校で教室や体育館などの施設や照明器具などの設備の安全点検を実施している。その後、危険箇所が認められ、改善が必要な場合は状況により当該校から教育委員会へ報告がある。教育委員会では、日頃から子供たちの安心・安全の確保を最優先に、速やかに対応を図っている。

問 周辺が暗く、道路に照明灯が必要な場所も見られるが見解を伺う。

市長 地域の生活道路が暗いため必要な場合に自治会の要望を受け、本市の基準に基づいて防犯街路灯を設置している。

通学路

問 通学時の安全のため、小学校低学年へどのような取り組みを行っているか。

市長 児童を事件や事故から守る対策として見守り活動が効果的と考えており、全ての小学校で実施している。また、児童へは学級指導や全校集会で「一ついて行かない、一人で帰らない、一人で遊ばない」「大きな声で助けを呼ぶ」などの指導を行っている。

避難時の対応は

問 避難所までの誘導表示設置の要望が自治会などからあるが見解を伺う。

市長 避難所や広域避難場の案内板、海拔表示板などを市内680か所に設置している。現在誘導表示は設置していないが、より適した標識を検討していく。

集中豪雨対策

問 豪雨時の対応を伺う。

土木部長 気象会社との委託契約により、24時間体制で本市に特化した防災気象情報を受けている。気象会社から職員に段階的に電子メールが届くシステムで、休日・夜間に関係なく、風水害体制を整えている。

問 東中原住宅に近接する平塚駅方面の住宅前バス停が廃止となった経緯と今後の予定を伺う。

交通政策担当部長 29年4月にバス事業者が移設の要望を受け、移設候補地を探したが見つからず、7月15日に廃止となった。再設置について強い要望があり、引き続き、バス事業者や地元と連携し、沿線の人に再設置をお願いしていく。

地域交通の維持

問 東中原住宅に近接する平塚駅方面の住宅前バス停が廃止となった経緯と今後の予定を伺う。

交通政策担当部長 29年4月にバス事業者が移設の要望を受け、移設候補地を探したが見つからず、7月15日に廃止となった。再設置について強い要望があり、引き続き、バス事業者や地元と連携し、沿線の人に再設置をお願いしていく。

水害に強いまちづくり・快適な地域づくりを目指して



水害に強いまちづくり・快適な地域づくりを目指して

内堀 祐一 議員

集中豪雨対策

問 豪雨時の対応を伺う。

土木部長 気象会社との委託契約により、24時間体制で本市に特化した防災気象情報を受けている。気象会社から職員に段階的に電子メールが届くシステムで、休日・夜間に関係なく、風水害体制を整えている。

避難時の対応は

問 避難所までの誘導表示設置の要望が自治会などからあるが見解を伺う。

市長 避難所や広域避難場の案内板、海拔表示板などを市内680か所に設置している。現在誘導表示は設置していないが、より適した標識を検討していく。

集中豪雨対策

問 豪雨時の対応を伺う。

土木部長 気象会社との委託契約により、24時間体制で本市に特化した防災気象情報を受けている。気象会社から職員に段階的に電子メールが届くシステムで、休日・夜間に関係なく、風水害体制を整えている。

避難時の対応は

問 避難所までの誘導表示設置の要望が自治会などからあるが見解を伺う。

市長 避難所や広域避難場の案内板、海拔表示板などを市内680か所に設置している。現在誘導表示は設置していないが、より適した標識を検討していく。

湘南フォーラム 所属議員



小泉 春雄 議員



出村 光 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

環境厚生

議案4案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願3件のうち2件は継続審査、1件は不採択とすべきものと決定しました。

なお、付託された議案に対する質疑はありませんでした。

都市建設

議案1案件は原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第48号 平成30年度平塚市一般会計補正予算

問 応急手当の普及・啓発事業では、訓練用心肺蘇生人形の購入費を計上しているが、従来のものと今回のものは違うのか。

答 従来のものとの違いは、心臓マッサージにより血液の流れが

EDの光で視覚的に確認することができる場所である。

問 湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業で、債務負担行為として12億円の限度額を設定している。この整備に関して、事業者の募集スケジュールを伺う。

答 現在、公募設置等指針を作成中である。その準備が整い次第、募集を開始する。今年度中には事業者を選定し、契約したいと考えている。

問 使用料について、月に10万8千円しか公園の維持管理費として還元されない。これが市の財政負担の軽減になるのか。

答 ランニングコストはそのような見方もできるが、整備費などのインシヤルコストにも民間の資金が投入される。公園の整備費の10

パーセント以上の負担が公募の参加条件になる。ランニングコストだけにスポットを当ててこの制度の効果を見ているわけではない。

問 住民への説明は、より分かりやすい方法を考えた方が良くと思うが、何か考えていないのか。

答 より分かりやすい資料づくりや、丁寧な説明などの方法について検討する。

問 津波避難施設について、子供や高齢者、障がい者などへの避難誘導はどう考えているのか。

答 津波避難施設は国土交通省や内閣府から出ている基準を満たす施設とする予定である。また、ハード面だけでなくソフト面についても避難誘導などを充実させて万全の体制を取りたいと考えている。

問 見附台周辺地区整備・管理運営事業(A・Cブロック)で債務負担行為として132億5千万円の限度額を設定している。整備に関連して、現在の市民センターの取り壊しはどのような予定か。

答 現在のところ12月末まで施設を利用してもらい、その後施設内の機材、備品などの整理を行う。31年4月以降、全体スケジュールの中で解体工事を進めたい。

問 (仮称)新文化センターのホールの客席数を1千席から1200席へと増やした理由は何か。

答 市民や利用者、文化活動団体からさまざまな意見をもらった。最終的にオーケストラピットを使っても1千席の数を確保するという考え方の下に、1200席程度を要求水準書に反映させている。

公明ひらつか



民間活力の活用による新たなまちづくりと中小企業支援
鈴木晴男 議員

海岸エリアの整備事業

問 龍城ヶ丘ゾーンの整備などで限度額12億円の債務負担行為を設定する。積算根拠がないと判断できないが、いつ示すのか。
都市整備部長 今議会中に整理して示したい。

問 松林の自然を生かした遊歩道の整備について、どう考えているのか。
市長 ビーチパークと龍城ヶ丘ゾーンの一体感を創出するため、遊歩道の整備の可能性を具に働きかけていく。また、ビーチパークとつなぐボードウォークの整備などを検討していく。

問 シェアサイクルの計画をつくるべきではないか。
交通政策担当部長 国のシェアサイクル事業の普及・促進の趣旨も踏まえ、本市の自転車利用環境推進計画に基づき、まちづくり財団と連携して進めたい。

問 多様な人たちの拠点となるようユニバーサルビッチの設置ができないか。
市長 ユニバーサルビッチのような機能について、県と調整しながら検討する。

庁内連携による中心市街地の活性化と周辺整備

問 庁内連携によるこの1

年間の成果と課題を伺う。
市長 平成29年度は庁内ワーキングなどで、中心市街地についての意見や取り組みを集約した。必要な施策について共通の認識を持つことができ、分野横断的な施策について検討した。また、駅周辺の魅力を高め、コンパクトな生活圏の形成による持続可能なまちづくりを目的とした地域再生計画を策定し、内閣府の認定を受けた。活性化に向けては、商業振興のほか、まちづくり全体の観点から、子育て世帯や高齢者が中心市街地を訪れる機会の提供、市民交流の場づくり、雇用の場の創出などを課題として捉えている。

問 都市マスタープラン(第2次)別冊では、中心市街地のあるべき姿をどのように想定しているのか。
市長 これからの中心市街地のまちづくりでは、消費の機能、働く場、趣味や学びに集う場及び憩いの時間を過ごす場などのさまざまな機能や要素を加え、総合的なまちの魅力を高める考え方を示している。

問 見附台周辺地区の整備などで「公的不動産(PRE)の有効活用等の民間提案活用型PPP事業」の手法を選択した要素を伺う。
市長 現在の厳しい財政状

況の中、民間のノウハウを最大限に引き出し、事業費の削減が見込める。また、不足する民間サービス機能やにぎわい創出機能を一体的に整備することができるとこの手法を選択した。

問 見附台周辺地区の整備では中心市街地を含めた面的整備にシフトはならないかと思うが、見解を伺う。
市長 事業者の募集に当たり、(仮称)新文化センターにおける事業と駅周辺

問 どのように自殺対策計画を策定するのか。
福祉部長 自殺対策会議のメンバーで構成する懇話会に意見をもらいながら策定していくが、地域福祉計画と一体的に策定するため、地域福祉計画策定委員会でも審議してもらう。

問 自殺対策は庁内横断的な連携が必要ではないか。
福祉部長 自殺対策庁内会議などを設置し、現状の把握や情報交換などを行っている。また、自殺の危険を示すサインに気付き、適切な対応ができるゲートキーパーの養成研修を実施し、資質向上を図っている。

問 教育委員会はSNSを活用したいじめなどの相談体制をどう考えているか。
教育指導担当部長 県教育委員会がSNS相談を試行

の商店街との連携施策や、見附台周辺地区、駅西口、駅周辺の商店街との連続性の確保などの提案を誘導する。このことで、中心市街地全体のにぎわいの創出と回遊性の実現を目指す。

中小企業の設備投資を促す制度について

問 今回の市税条例の一部改正で、中小企業の新規取得設備の固定資産税をゼロとするがその影響を伺う。
産業振興部長 特例期間が3年間であるため影響は限定的であると考えている。

問 どのように自殺対策計画を策定するのか。
福祉部長 自殺対策会議のメンバーで構成する懇話会に意見をもらいながら策定していくが、地域福祉計画と一体的に策定するため、地域福祉計画策定委員会でも審議してもらう。

問 自殺対策は庁内横断的な連携が必要ではないか。
福祉部長 自殺対策庁内会議などを設置し、現状の把握や情報交換などを行っている。また、自殺の危険を示すサインに気付き、適切な対応ができるゲートキーパーの養成研修を実施し、資質向上を図っている。

問 教育委員会はSNSを活用したいじめなどの相談体制をどう考えているか。
教育指導担当部長 県教育委員会がSNS相談を試行

子育て支援のさらなる拡充に向けて

問 「ひらつかネウボラルームはぐくみ」の成果と反響について伺う。
副市長 平成29年度は1686人に母子健康手帳を発行し、さまざまな相談などで3123人が利用した。関係課や医療機関との連携で出産前後のトラブルを予防できるようにした。

問 世代を超えた子育て支援の指南書として「祖父母手帳」を作成できないか。
副市長 祖父母教室の内容をまとめ、必要な人へ渡せるよう検討する。

問 祖父母手帳はいつごろまでに作成できるか。

健康・子ども部長 今年度中に作成し、ホームページへも掲載したい。

民間活力の活用に係る具体的業務の取組方針について

問 民間活力の活用について、どう職員の意識は変わったか。
企画政策部長 アウトソーシング導入推進事業や事業評価などにより、積極的に取り組む姿勢が高まった。

問 洪水浸水想定区域の見直しに伴い、今年度はどういう取り組みをするか。
防災危機管理部長 金目川沿川地区で洪水ハザードマップの活用方法などの説明会を行う。

問 大規模氾濫の際の逃げ遅れを減らすマイ・タイムラインの取り組みが有効であると思うが見解を伺う。
防災危機管理部長 洪水の被害が想定される地域での普及を検討しており、今年

問 発達障がい児に関する相談が増えている。適切な支援につなぐための専門的な人材が必要ではないか。
健康・子ども部長 十分な相談体制ができていないため、随時募集を行うなど、人材確保に努めている。

問 発達障がい児を育てた親が相談に応じるベアレントメンターについて、本市の取り組み状況を伺う。
健康・子ども部長 現在11人が活躍している。活動機

問 地域の中で本人やその

健康・子ども部長 今年度中に作成し、ホームページへも掲載したい。

民間活力の活用に係る具体的業務の取組方針について

問 民間活力の活用について、どう職員の意識は変わったか。
企画政策部長 アウトソーシング導入推進事業や事業評価などにより、積極的に取り組む姿勢が高まった。

問 洪水浸水想定区域の見直しに伴い、今年度はどういう取り組みをするか。
防災危機管理部長 金目川沿川地区で洪水ハザードマップの活用方法などの説明会を行う。

問 大規模氾濫の際の逃げ遅れを減らすマイ・タイムラインの取り組みが有効であると思うが見解を伺う。
防災危機管理部長 洪水の被害が想定される地域での普及を検討しており、今年

問 発達障がい児に関する相談が増えている。適切な支援につなぐための専門的な人材が必要ではないか。
健康・子ども部長 十分な相談体制ができていないため、随時募集を行うなど、人材確保に努めている。

問 発達障がい児を育てた親が相談に応じるベアレントメンターについて、本市の取り組み状況を伺う。
健康・子ども部長 現在11人が活躍している。活動機

問 地域の中で本人やその

健康・子ども部長 今年度中に作成し、ホームページへも掲載したい。

民間活力の活用に係る具体的業務の取組方針について

問 民間活力の活用について、どう職員の意識は変わったか。
企画政策部長 アウトソーシング導入推進事業や事業評価などにより、積極的に取り組む姿勢が高まった。

問 洪水浸水想定区域の見直しに伴い、今年度はどういう取り組みをするか。
防災危機管理部長 金目川沿川地区で洪水ハザードマップの活用方法などの説明会を行う。

問 大規模氾濫の際の逃げ遅れを減らすマイ・タイムラインの取り組みが有効であると思うが見解を伺う。
防災危機管理部長 洪水の被害が想定される地域での普及を検討しており、今年

問 発達障がい児に関する相談が増えている。適切な支援につなぐための専門的な人材が必要ではないか。
健康・子ども部長 十分な相談体制ができていないため、随時募集を行うなど、人材確保に努めている。

問 発達障がい児を育てた親が相談に応じるベアレントメンターについて、本市の取り組み状況を伺う。
健康・子ども部長 現在11人が活躍している。活動機

問 地域の中で本人やその

健康・子ども部長 今年度中に作成し、ホームページへも掲載したい。

民間活力の活用に係る具体的業務の取組方針について

問 民間活力の活用について、どう職員の意識は変わったか。
企画政策部長 アウトソーシング導入推進事業や事業評価などにより、積極的に取り組む姿勢が高まった。

問 洪水浸水想定区域の見直しに伴い、今年度はどういう取り組みをするか。
防災危機管理部長 金目川沿川地区で洪水ハザードマップの活用方法などの説明会を行う。

問 大規模氾濫の際の逃げ遅れを減らすマイ・タイムラインの取り組みが有効であると思うが見解を伺う。
防災危機管理部長 洪水の被害が想定される地域での普及を検討しており、今年

問 発達障がい児に関する相談が増えている。適切な支援につなぐための専門的な人材が必要ではないか。
健康・子ども部長 十分な相談体制ができていないため、随時募集を行うなど、人材確保に努めている。

問 発達障がい児を育てた親が相談に応じるベアレントメンターについて、本市の取り組み状況を伺う。
健康・子ども部長 現在11人が活躍している。活動機

問 地域の中で本人やその

健康・子ども部長 今年度中に作成し、ホームページへも掲載したい。

民間活力の活用に係る具体的業務の取組方針について

問 民間活力の活用について、どう職員の意識は変わったか。
企画政策部長 アウトソーシング導入推進事業や事業評価などにより、積極的に取り組む姿勢が高まった。

問 洪水浸水想定区域の見直しに伴い、今年度はどういう取り組みをするか。
防災危機管理部長 金目川沿川地区で洪水ハザードマップの活用方法などの説明会を行う。

問 大規模氾濫の際の逃げ遅れを減らすマイ・タイムラインの取り組みが有効であると思うが見解を伺う。
防災危機管理部長 洪水の被害が想定される地域での普及を検討しており、今年

問 発達障がい児に関する相談が増えている。適切な支援につなぐための専門的な人材が必要ではないか。
健康・子ども部長 十分な相談体制ができていないため、随時募集を行うなど、人材確保に努めている。

問 発達障がい児を育てた親が相談に応じるベアレントメンターについて、本市の取り組み状況を伺う。
健康・子ども部長 現在11人が活躍している。活動機

問 地域の中で本人やその

公明ひらつか 所属議員



秋澤 雅久 議員



永田 美典 議員

日本共産党平塚市議会議員団



PPP手法や民間活力導入は
まちの活性化にならない

見附台周辺地区
整備・管理運営事業

事業は、「公的不動産(PRE)の有効活用等の民間提案活用型PPP事業」で進められている。

その中には契約終了後に所有権を譲渡する手法もあり、事業者から譲渡を期待する声もある。定期借地権が切れた後はどうなるか。

市長 土地賃貸借契約終了日までに付帯事業に供する事業用地を更地に戻して、市に返還する旨を実施方針で規定している。

問 定期借地権の期間は50年以上もあり得ると思う。誰がいつ決めるのか。

都市整備部長 民間事業者の提案により変わる。選定委員会を選定し、最終的に市が決定して議会で報告する。

問 特定企業に多額の税金

会議録は8月下旬に公開

6月定例会の会議録は8月下旬から公開します。市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナー、各地区の公民館、各図書館をご覧ください。市議会ホームページでもご覧になれます。

社会教育部長 人材活用の柔軟性や経費の削減、開館時間の延長などのメリットが考えられる。

市長 市が民間に委託し、条件の良い、安い事業者を選ぶことで、不安定雇用の低賃金な官製ワーキングプアを作り出すのではないかと懸念されている。

企画政策部長 人件費も含めて実現性も確認している。



龍城ケ丘ゾーン公園整備は
地域住民との合意を第一に

高山 和義 議員

問 説明会などでの意見や要望に対する見解を伺う。

都市整備部長 意見には募集要項に反映できる内容もあつた。また、民間活力の導入により、住民意見が反映されるか不安に感じていると捉えている。

問 地域住民との協議会のような場を設けるのか。

都市整備部長 これから具体的に考えていきたい。

問 住民、行政、事業者によるワークショップを開催する考えはないか。

都市整備部長 Parki PFIの制度上難しい。

問 事業者選定委員会になぜ住民が参加できないか。

都市整備部長 高度な専門性や事業者のノウハウなどの情報に高い秘匿性が求められるため、学識経験者を中心に人選している。

問 住民参加がなければ納得できないのではないかと。都市整備部長 募集要項な

る。極端な低賃金とならないよう選定している。

問 現業職員の役割は大きい。現業職員は、採用ゼロが掲げられ10年以上が経ち高齢化は深刻である。新たに採用すべきではないか。

市長 当面直営とした業務は、民間活力の活用で見直した人員を年齢構成や業務の継続性、技術の継承などを考慮して配置したい。

このほかの質問 生活保護制度のあり方について

平塚自民クラブ



市民意見をどう集約するのか

白井 照人 議員

問 新規事業を展開する際に市民意見をどう求め、成果につなげていくのか。

市長 説明会やパブリックコメントなどで市民意見を求め、可能な限り計画などに反映させている。

問 サイレント・マジョリティをどう扱うのか。

企画政策部長 意見の集約方法として、SNSの活用などを研究する。

見附台周辺地区
整備事業

問 債務負担行為限度額132億5千万円について、本市財政への影響を伺う。

市長 平成30年代半ばに公債費のピークを迎えるので楽観できない。しかし、にぎわいの創出と中心市街地活性化のため更なる歳出の見直しや歳入確保により健全な財政運営に努める。

問 東海道本通り線などの整備について伺う。

市長 歴史軸としての景観への配慮や利便性の向上など、まちづくりに寄与するよう検討していく。

問 選ばれるホールとなるため、(仮称)新文化センターをどう整備するのか。

市長 幅広いジャンルに対応し、音響や舞台などの基本性能を重視したホールや多機能な多目的ホールの活用などにより、選んでもら

必要な要素と認識している。

平塚市犬猫の適正飼育ガイドライン

問 策定の目的を伺う。

環境部長 ペットによるトラブルを軽減し、人と動物が共生する社会の実現に寄与することである。

問 ガイドラインを担保するため、どうするのか。

環境部長 まずはしっかりと周知していく。

問 生後90日以上の子犬の登

声の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝えするため、議会だよりの内容を音声化した「声の議会だより」を発行しています。



自治体として原発事故から何を学んできたのか

吉野 和美 議員

自治体として広域的
危機対策の強化を

問 東日本大震災から7年が経過した。原発事故が過去の出来事として語られるのではなく、「今そこにある危機」として直視し、原子力発電所の近くの活断層地震活動に注視しなければならぬ。大規模な原発事故が発生した場合、被害がどのように及ぼされるのか。自治体として、被害予測の調査と被害の最小化に向けた研究を行い、地域防災計画や総合計画の策定に反映させなければ、市民に対して説明責任を果たすことはできない。また、自治体として、原発事故を想定した地域防災計画や住民避難計画は、実行性や妥当性

をベースに置くべきである。市民の生命をどのように守るのか、自治体としての姿勢が見えてこない。市民は本市の災害対策の取り組みを信頼している。自治体としてその信頼に応える取り組みが必要ではないか。

防災危機管理部長 地域防災計画は、災害対策基本法に基づき作成しており、国・県との整合が図られたものとなっている。そのため、重大事故を前提としたさまざまな研究資料を、自治体単位で総合計画の策定や地域防災計画改訂の根拠とすることはできないと認識している。

問 原発事故の検証から厳しく考えなければならぬ。想定外と言われるが今

平塚自民クラブ 所属議員 金子 修一 議員

無所属



平塚海岸に民間収益施設と120台駐車場は見直しを 江口 友子 議員

問 湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーンにどのような収益施設と駐車場をつくるのか。 都市整備部長 収益施設の

法で120台以上が必要となっており検討を進める。 問 収益施設も駐車場も規模が大きく、駐車台数120台は東名高速道路のパーキングエリアに匹敵する。 これらを海岸の緑地帯部分につくれば、砂防や防風の

機能を失うのではないかと。 都市整備部長 木を切るとは限らないが、仮に切る場合は砂防などの機能を維持しなければならぬ。 植栽などが必要であると思う。 問 市の公園整備・管理運営費はいくらか。 都市整備部長 整備事業に約10億円、管理運営事業に約2億円を見込んでいます。 問 民間事業者から支払わ

れる使用料はいくらか。 都市整備部長 年間130万円を想定している。 問 月額10万8千円にしかならない。 Park PFI制度での整備にメリットがあるか。 都市整備部長 民間事業者と一緒に質の高い公園を整備できることである。 加えて使用料もあると考える。 問 市が独自に整備するプランとの比較をしたのか。 都市整備部長 比較したことはない。



米軍オスプレイ等の平塚飛来 平塚市民の命への対応を問う 端 文昭 議員

問 4月5日、米軍のオスプレイ5機が隊列を組み、本市の市街地に飛来した。 横浜ノース・ドックから横田基地への移動に平塚を選び、低空飛行で北上した。 轟音に驚き、目撃した市民も多くいる。本市は米軍又は国、県からどのような情報を得ていたのか。 防災危機管理部長 4月3日に防衛省から県に対して

や米軍機が増えているが、状況把握しているか。 防災危機管理部長 機密事項で非公表のものもあるため、全体の把握は難しい。 問 基地対策や情報収集の

ため、各種自治体協議会に入るべきではないか。 防災危機管理部長 現時点で加入の考えはない。 問 平塚市民にとって弾道ミサイルと軍用機事故では命のリスクはどちらが大きいと考えているか。 防災危機管理部長 比較はできないと考える。



平塚上空を飛ぶオスプレイ [写真提供：神奈川新聞社]



地域との信頼無くして、事業の成功などあり得ない 柏木 徹 議員

問 「私たちは平塚が大好きです。相模湾の中で恵まれた自然が残っているのは、唯一平塚海岸だけです。このすばらしい財産を将来の平塚市民に残していくことが、今を生きる私たちの責任です。」これは過去の意見交換会の中で、私が最も感銘を受けた「ひらつかの海を考える会」のメンバーの発言である。このような熱い思いを持った若

い人たちも、そして地域の人も公園整備事業そのものには決して反対はしていません。共通の思いは50年後、100年後の市民にこのようなすばらしいものを残してくれてあげたいと感謝されるような公園を、本市と一緒につくりたいという純粋な願いである。是非ともくんであげてもらいたい。事業を成功させるには、時には立ち止まって足

踏みをする勇氣も必要ではないか。是非、一考してもらいたい。見解を伺う。 都市整備部長 思いは本当に一緒であると思う。あの海のすばらしさを皆で享受したいという気持ちであると理解している。しかし現在は余り良い状態ではない。放置しておくことは管理者としても心苦しく、早く良い状態にしたい。そのためにも、市民の意見も伺いたい。その意見がどのよう

審議の結果

Table with columns: 議案番号, 件名, 結果, 清, 湘, 公, 共, 自, A, B, C, D. Includes items like '平塚市職員定数条例の一部を改正する条例' and '平成30年度平塚市一般会計補正予算'.

Table with columns: 会議案番号, 件名, 結果, 清, 湘, 公, 共, 自, A, B, C, D. Includes items like '子どもたちにゆたかな学びを保障するために、教職員定数改善、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書'.

Table with columns: 請願番号, 件名, 付託委員会, 結果. Includes items like '安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める意見書を提出することを求める請願'.

報告

Table with columns: 報告番号, 件名. Includes items like '継続費の通次繰越しの報告について' and '専決処分の報告について'.

会派と所属議員

- 清風クラブ (清) 佐藤貴子, 数田俊樹, 野崎審也, 諸伏清児, 坂間正昭, 須藤量久, 片倉章博, 黒部栄三
湘南フォーラム (湘) 内堀祐一, 小泉春雄, 府川正明, 山原栄一, 出村 光
公明ひらつか (公) 伊東尚美, 小笠原千恵美, 秋澤雅久, 鈴木晴男, 永田美典
日本共産党平塚市議会議員団 (共) 渡辺敏光, 高山和義, 松本敏子
平塚自民クラブ (自) 白井照人, 金子修一, 吉野和美
無所属 A 柏木 徹 B 江口友子 C 端 文昭 D 府川 勝

常任委員会の新たな委員構成が決まりました

5月15日に臨時会を開催し、常任委員会委員などを改選しました。
産業、福祉、教育、まちづくりなど、多岐にわたる市政の課題などを調査し、付託された議案や請願を専門的に審査するのが常任委員会です。

議長を除く全ての議員は、四つの分野に分けられた常任委員会のいずれかに所属します。

◎…委員長 ○…副委員長 ()内は所属会派



議長 山原 栄一
(湘南フォーラム)

総務経済

- 行財政運営
- 情報政策
- 財産管理
- 税務
- 産業振興
- 競輪事業 など



◎佐藤 貴子
(清風クラブ)



○金子 修一
(平塚自民クラブ)



野崎 審也
(清風クラブ)



秋澤 雅久
(公明ひらつか)



高山 和義
(日本共産党
平塚市議会議員団)



府川 勝
(無所属)



内堀 祐一
(湘南フォーラム)

環境厚生

- 社会福祉
- 子育て
- 保健衛生
- 青少年育成
- 環境政策
- ごみ処理 など



◎伊東 尚美
(公明ひらつか)



○数田 俊樹
(清風クラブ)



柏木 徹
(無所属)



松本 敏子
(日本共産党
平塚市議会議員団)



須藤 量久
(清風クラブ)



永田 美典
(公明ひらつか)



出村 光
(湘南フォーラム)

教育民生

- 市民協働
- 文化振興
- 学校教育
- 社会教育
- 公民館
- スポーツ振興 など



◎諸伏 清児
(清風クラブ)



○小笠原 千恵美
(公明ひらつか)



端 文昭
(無所属)



坂間 正昭
(清風クラブ)



吉野 和美
(平塚自民クラブ)



府川 正明
(湘南フォーラム)

都市建設

- 防災
- 都市政策
- 公園
- 下水道
- 危機管理
- 交通政策
- 道路
- 消防 など



◎小泉 春雄
(湘南フォーラム)



○黒部 栄三
(清風クラブ)



白井 照人
(平塚自民クラブ)



渡辺 敏光
(日本共産党
平塚市議会議員団)



江口 友子
(無所属)



片倉 章博
(清風クラブ)



鈴木 晴男
(公明ひらつか)

議会運営委員会

定例会の日程や議事の進行などを協議するために設けています。議会運営委員会委員についてもここで改選しました。

- ◎出村 光 (湘南フォーラム)
- 鈴木 晴男 (公明ひらつか)
- 佐藤 貴子 (清風クラブ)
- 数田 俊樹 (清風クラブ)
- 高山 和義 (日本共産党平塚市議会議員団)
- 金子 修一 (平塚自民クラブ)

市議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。会議の開催日に市役所本館8階にお越しください。本会議では、車いす席やお子様連れの方のための特別傍聴席も設けています。会議は午前10時に開会の予定です。

また、定例会本会議はケーブルテレビ (SCN) での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。

●本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます
聴覚に障がいのある方を対象に、市議会の本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます。傍聴希望日の3週間前までに、議会局へお問い合わせください。

9月定例会の予定

- 8月27日(日) 本会議 (提案説明など)
- 9月5日(水) 本会議 (総括質問)
- 6日(木) 本会議 (総括質問)
- 7日(金) 本会議 (総括質問)
- 10日(日) 本会議 (総括質問)
- 12日(水) 常任委員会 (総務経済・都市建設)
- 13日(木) 常任委員会 (環境厚生・教育民生)
- 20日(木) 本会議 (表決など)

問い合わせ
平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791